

一般質問

Onna Village Assembly
第2回恩納村議会定例会 平成29年6月14~15日

今回の質問項目

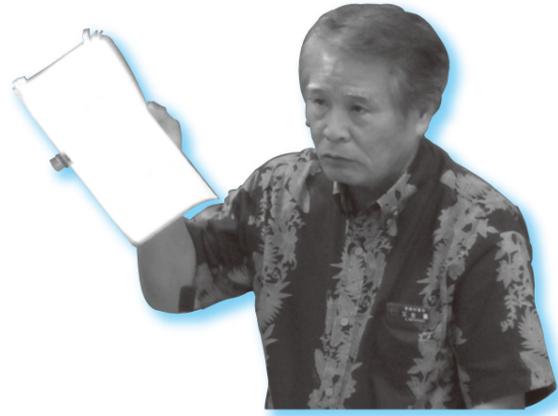
(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

又吉 薫 議員 ☎966-2911 P 5	當山 達彦 議員 ☎966-2164 P 9
○安富祖・名嘉真・喜瀬武原地区の総合的、一体的な活性化 ○宇加地区の活性化 ○高校等への通学費の補助	○沖縄科学技術大学院大学
山城 良一 ☎965-5513 P 6	糸数 昭 議員 ☎965-4052 P 10
○恩納村公共施設整備基金条例の運用 ○恩納村公共施設等総合計画 ○公共施設の指定管理者に対する利益還元納付制度 ○再編交付金	○文化の振興 ○商工観光業の振興
宮崎 豊 議員 ☎966-2458 P 7	平良 幸夫 議員 ☎966-2974 P 11
恩納村第3次観光振興計画について ●発行部数と配布対象先 ●製作費の金額 ●計画書資料のグラフ等 ○車道と歩道(駐車場)の縁石の改修 ○海洋レジャーの安心・安全 ○環境保全と育成(サンゴ)	第5次総合計画・後期基本計画より ○商工・観光業の振興 ○自然環境・景観の保全・育成 ○行財政運営の充実・施策の展開
大城 保 議員 ☎964-3841 P 8	大城 堅三 議員 ☎966-2393 P 12
○農業振興	○瀬良垣漁港 ○地方創生と、村第5次総合計画
喜納 正誠 議員 ☎964-2580※掲載なし	山田 政幸 議員 ☎967-8485 P 13
●公会計制度 ●空き家対策	○県民の森 ○村道 喜瀬武原11号線道路整備事業
宇加地区の活性化	吉山 盛次郎 議員 ☎965-0669 P 14
ながら教育環境の整備に努めたい。	○赤間運動場の委託事業 ○児童・生徒の学力 ○海浜の環境を守る為の施策
宇加地域活性化に向けて、基本的にごく考えるか。	佐渡山 明 議員 ☎966-2443 P 15
企画課長 山城雅人	○今年度リニューアルされたホームページ ○ふるさと納税に対する取組み

掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が1,100字以内にまとめ、議会広報委員会が会議録で最終確認したものを掲載しております。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

又吉 薫 議員



安富祖・名嘉真・喜瀬武原地区の総合的、一体的な活性化

質 北部地域の活性化は、村政の大きな課題。県民の森の再開発を軸とした活性化など、村も本格的に検討する段階にある。
答 企画課長 山城雅人
まず、「安富祖保育所周辺の宅地化について」児童生徒の減少対策や定住人口の増加対策として計画があるか。

答 企画課長 山城雅人
都市計画外で、公共事業として

土地区画整備事業ができない。定住化対策は政策課題、地権者支援やPFI事業など、民間の活用を検討したい。

質 県民の森の管理運営について、県村はどう考えるか。

答 総務課長 新里勝弘
県との協議で、施設の老朽化とイベントの開催等、誘客を要望。

質 指定管理者として村内事業者の参入について、地域の方々の法人化など、創業支援事業として育成し、応援できないか。

答 総務課長 新里勝弘
県民の森の運営は、地元業者共同企業体の構成が必要。観光協会としても体制の調整が必要。そこを踏まえ、観光協会、村内団体に打診はしたい。

質 県は、幅広く公募する意向。
答 総務課長 新里勝弘
県民の森の管理運営を、村へ返還すべきとの声もある。正式な打診があったか、村はどう対応するか。

答 総務課長 新里勝弘
正式に、打診はない。逆に、3年

間では指定管理者が継続した事業が達成できない。5年にして充実したいとの意見。

質 県民の森周辺の自然、海も含め、その帯はリゾート地、保養地としてポテンシャルが高い。

答 総務課長 新里勝弘
今後、色々な事業計画が提案される可能性が高い地域。事業計画があった場合、村はどう対応するか。

質 リゾート施設、小規模宿泊施設等の計画は聞かれます。村に有益な計画であれば、一部返還等も検討に入れ有効活用したい。

答 村長 長浜善巳
県民の森は、村で引き取っても良いと考えている。

質 喜瀬武原校は、幼稚園が休園の状態。地域の出生率など将来の動向、少子化対策について検討しているか。
答 学校教育課長 石川 司
生徒がいなくなると廃校になる。今から対策を、検討しないとまずい。

答 学校教育課長 石川 司
今後も幼稚園が休園となった場合、教育環境として大きな課題を抱える。地域と相談、理解を得

ながら教育環境の整備に努めたい。

宇加地区の活性化

質 宇加地域活性化に向けて、基本的にごく考えるか。

答 企画課長 山城雅人
地区事業計画書の事業を達成していくことで、活性化に繋げる。

質 与古田ビーチについて、一部宅地化も含め事業者側と交渉できないか。

答 企画課長 山城雅人
公共事業として取り組めないか申し上げたが、良い返事はありません。一般企業の考え、企業の事業計画と整合性を検討と考える。

質 通学費を補助している町村が、近隣にもあります。予算編成時に精査し、組み替えて何とかできないか。

答 学校教育課長 石川 司
保護者負担の軽減、経済的な理由での中途退学者対策を目的として、調査研究している。

答 村長 長浜善巳
財源確保、制度設計を行って、早期導入できるように進めたい。